

## 地域農業を担う集落営農法人が2組織設立！

生産流通部  
野村 充

国東町綱井および北江では、耕作放棄地の増加や後継者不足が問題となっており、基盤整備事業を契機に、集落営農法人の設立に向けて、関係機関や地元生産者と事業計画や組織体制等について話し合いを重ねました。また、先進法人の視察や税理士の経営指導等により、法人運営への理解を深め、令和2年2月に(農)綱井ファーム、3月に(農)北江が設立されました。

今後は規模拡大と高収益作物の導入を計画しており、地域農業の担い手として活躍が期待されます。



法人設立後の土地利用計画検討

## 国東市池ノ内にこねぎリースハウス完成！

生産流通部  
日隈 徳子

池ノ内集落にこねぎのリースハウスが完成しました。集落営農法人や関係機関で構成される地域デザイン会議において、こねぎの新規就農者への農地の提供が決定されました。ハウス導入では、基盤担当者と連携し、施設の集約化やハウスの形状に合わせたシートパイプ暗きよの施工等を行いました。

令和2年4月から、トレーニングファームを卒業した2組の新規就農者が栽培を開始しています。今後は、集落営農が担い手育成の役割を担った水田畑地化のモデルとして、それぞれの経営発展が期待されます。



こねぎリースハウス(栽培面積 102a)

## ハモ荷さばき・加工処理施設完成！

農山漁村振興部  
大竹 周作

今年3月、県漁業協同組合杵築支店管内の美濃崎漁港にハモに特化した荷さばき・加工処理施設が完成しました。本施設の荷さばき部では、ハモを高価値の生きハモとして集出荷できる専用水槽が整備されています。さらに、加工処理部ではハモ骨切り機や急速冷凍機も整備し、骨切り加工した冷凍品を製造・保管する体制が整いました。本格稼働は6月の予定ですが、今回の整備で別府湾のハモを活魚や冷凍真空パック加工品として県内・県外へ向け広く販促することが可能となります。今後の周年安定供給と魚価の下支えにつながることが期待されます。



荷さばき部の水槽施設と加工処理部の急速冷凍機

## 治山工事で『別府温泉』をPR！

農林基盤部  
帆足 直

別府市大字鶴見(別府市有林内)で平成29年9月の台風18号により被災した山腹崩壊地の復旧工事が完成しました。工事終盤に至り、山の斜面にモルタルの白い壁が目立ったため、受注者のアイデアにより自動車道から見える位置に『別府温泉』と『治山工事』のPRをかねて文字を入れました。

場所は別府市の明礬温泉の西側に位置する山腹斜面です。大分自動車道を大分方面に向かうと、別府明礬橋から右手奥の山腹斜面に縦17m×横30mの大きさの『B E P P U』の文字と『温泉マーク』が望めます。



工事完了後風景